

ISSN 1882 - 305X

# アジア学科年報

第 7 号

武田秀夫教授 退官記念号

2013年12月

追手門学院大学国際教養学部アジア学科

# アジア学科年報

武田 秀夫教授 退官記念号

第 7 号

(通巻第 28 号)

2013 年 12 月

追手門学院大学国際教養学部アジア学科

# 目次

|                |       |    |
|----------------|-------|----|
| 「君子なる哉、武田秀夫先生」 | 楠山修作  | 1  |
| 武田先生を送る        | 永吉雅夫  | 2  |
| 武田秀夫教授 略歴・著作一覽 | 櫛引祐希子 | 6  |
| 武田秀夫先生…最終講義    | 櫛引祐希子 | 12 |

## 《特別寄稿》

|  |       |    |
|--|-------|----|
| 被尊称「近江聖人」的中江藤樹                           | 伊原澤周  | 1  |
| 我が教育・研究生活とその時代——思い出すままに                  | 加賀谷寛  | 13 |
| 「清末黄河治水策」                                | 大谷敏夫  | 16 |
| 木村常陸介（重茲）とその伝説                           | 奥田尚   | 31 |
| 幕末・明治期における在横浜・神戸アルメニアン・コミュニティ——アプカー商会論—— | 重松伸司  | 6  |
| 枕上のユートピア                                 | 高橋文治  | 50 |
| （訳註）曹溶『明漕運志』（二）                          | 田口宏二朗 | 61 |
| ローカーヤタ派と原子論                              | 辻本俊郎  | 29 |

## 《論考》

|                              |       |    |
|------------------------------|-------|----|
| パナマライ祀堂刻文における定法の寿ぎについて       | 正信公章  | 38 |
| 国語教育における「方言」——方言研究との比較を通して—— | 櫛引祐希子 | 46 |
| 現代英国南アジア系文学にみる帰属意識の変容        | 小松久恵  | 56 |

《研究ノート》

【研究余滴】……………永吉雅夫(85)

吳祿貞與《延吉邊務報告》(上)

—關於《延吉縣志》、《龍井縣志》的研究筆記(二)―……………李慶國 65

《資料》

二〇一二年度卒業研究……………(122)

題目・氏名一覽

修士論文 題目・氏名一覽

各ゼミナール代表作要旨……………(126)

各ゼミナール紹介……………(130)

教員のページ……………(132)

二〇一二年度秋学期・二〇一三年春学期のアジア学科……………(149)

追手門学院大学アジア学会会則……………(151)

編集後記……………(153)

執筆者紹介……………(154)

## CONTENTS

|  |                         |
|--|-------------------------|
| How great Mr. Hideo Takeda! .....                            | KUSUYAMA Shūsaku ( 1 )  |
| Special essay on the retirement of Professor TAKEDA<br>..... | NAGAYOSHI Masao ( 2 )   |
| Biography of the works of Professor TAKEDA .....             | ( 6 )                   |
| Professor TAKEDA's farewell lecture .....                    | KUSHIBIKI Yukiko ( 12 ) |

### Special Contribution :

|  |   |
|--|---|
| A Study on Nakae Toujyu .....  | IHARA Takushu 1                                   |
| A Personal Narrative As a Historian and Scholar of Area Studies of<br>Muslim World .....   | KAGAYA Hiroshi ( 13 )                             |
| Flood Control Measures in the Yellow River of the Late Qing Dynasty<br>.....   | OOTANI Toshio ( 16 )                              |
| A Study on “ <i>Kimura Hitachi-no-suke</i> (木村常陸介)” and<br>Legends about him .....   | OKUDA Hisashi ( 31 )                              |
| An Armenian Community in Yokohama and Kobe in the late 19th to early<br>20th Centuries — A Brief History of the Apar & Co. in Japan —<br>..... | SHIGEMATSU Shinji 6                               |
| Songs on the Land of Dreams on Tz'u-chou Type Wares<br>.....   | TAKAHASHI Bunji ( 50 )                            |
| “Cao Rong (曹溶), <i>Ming Caoyun zhi</i> (明漕運志) (2)”<br>.....  | By Translated and Annotated TAGUCHI Kojiro ( 61 ) |
| Lokāyata School and atomism .....  | TSUJIMOTO Toshiro 29                              |

### Articles :

|   |                     |
|---|---------------------|
| On the congratulation on <i>dharma</i> in Panamalai inscription<br>.....          | SHOSHIN Kiminori 38 |
| Dialects in Japanese language education; By comparison with Dialectology<br>..... | KUSHIBIKI Yukiko 46 |
| Who am I?: Transformation of Identity in Contemporary British Asian               |                     |

Literature ..... KOMATSU Hisae 56

**Notes :**

Kabuki Play: Taiko Gaiden Bittyu Takamatsu Shimizu no Homare  
..... NAGAYOSHI Masao ( 85 )

Wu Luzhen and *Yanjibianwubaogao* ( I )  
A research report about *Yanji Xianzhi* and *Longjing Xianzhi* ( 2 )  
..... LI Qingguo 65

**Miscellanea :** ..... (122)

## 編集後記

アジア学科年報第七号（通巻第二十八号）（武田秀夫教授退官記念号）をお届けします。

★武田秀夫教授は、学科年報第六号の編集担当をされ、奥田尚・重松伸司両先生退休記念論集『アジアの都市と農村』（和泉書院）の出版のためにもご尽力されました。しかし三月に武田先生もご退職になります。光陰矢のごとくということばの重さを感じています。十一月に年報第七号を武田教授の退官記念号にすることが決定され、編集担当も私に代わられました。急いでかつて当学科で教鞭をとられていた先生方に特別寄稿をお願いしました。無理なお願いでしたが、多くの先生からご執筆をいただきご原稿をお寄せ頂くことができました。心より感謝しています。本当に有難うございました。

★武田先生は優れた学者であり、学生の間で人気不動の先生でもあります。何年も前からオープンキャンパスで武田先生は「易の占い」を開かれていて、いつも高校生を引きつけておられます。学生達に聞かれた、「仙人」と呼ばれる武田先生を遠くから眺めているうちに、私は「仙風道骨」ということばを思い出して笑ったことがあります。長い間、学部、学科のために多大な貢献をしてこられた武田先生、大変お疲れ様でした。この場を借りて公私ともに心より感謝の意を表します。本当に有難うございました。

★四月、小松久恵先生（インド・近現代文学）がアジア学科に新しく赴任されました。「長江後浪推前浪」（長江は後の浪が前の浪を押し進める）という成語の如く、新鮮な風をきつとアジア学科にもたらしてくださると信じています。

★領土問題、歴史認識問題などで日中・日韓の関係が緊張しているなかで、学生諸君がアジアフィールドワークや中国語現地演習に積極的に参加し、現地の学生や市民と日常的な交流を通して相互理解を深めるよう願っています。（李）

## アジア学科年報 第七号（通巻第二十八号）

二〇一三年十二月二十日  
二〇一三年十二月二十五日

印刷  
発行

発行所 〒567-8502 茨木市西安威二丁目一―一五  
追手門学院大学アジア学会

会長 浅野純一  
会務担当 武田秀夫  
会計監査 李慶国  
筒井由起乃

印刷所 〒600-8805 京都市下京区中堂寺鍵田町二

株式会社 印刷 同朋舎